

平成21年度 岩手大学公開講座

葛根田溪谷で森の持つ「癒し効果」を体感しませんか

主催：岩手大学農学部

後援：岩手県教育委員会（予定）

1. 開講にあたって

農学部共生環境課程は、人間と自然が共生した持続的社會づくりに貢献できる人材の養成を目指して設けられた新課程です。森林の持つ多様な環境保全機能は人と自然の共生において重要な要素であり、多面的な機能などを研究し教育する分野は、この課程の主要な分野の一つです。森林環境が人の「心と体の健康」に有効であることは医学的にも立証され、そのリラックス効果はよく知られています。ブナ原生林を擁する葛根田溪谷は、変化に富んだ溪流のダイナミックな流れと、玄武洞（「葛根田の大岩屋」）や鳥越の滝などの景観が多くの人を惹きつけます。溪流沿いはサワグルミ、トチノキなど溪畔林の緑がまぶしく、秋にはブナの黄色にモミジやウルシの赤が織り交ざった美しい紅葉が見られます。実際に葛根田溪谷の森に入り、心の疲れをリフレッシュし元気を取り戻す効果を体験したいと思います。

一方、昨年4月には地熱発電所などに被害を与える地すべり災害が発生しました。山地は時として我々に牙をむくこともあります。葛根田溪谷には土砂災害を防止するための様々な施設があります。こうした山地の災害の発生する仕組みについても学びます。

この機会に葛根田溪谷の森の持つ様々な効果を体感してみませんか？今回はバスに乗って見学します。



2. 日 時 平成21年7月4日（土）8：30～13：00

8：25までに農学部1号館玄関前へお集まりいただき、受付をお願いします。

3. 場 所 岩手県雫石町葛根田溪谷

4. 対 象 高校生及び市民一般 30名

5. 内 容

- 葛根田溪谷の玄武洞（「葛根田の大岩屋」） 鳥越の滝や土砂災害を防止施設する施設の見学
- 昨年4月20日に発生した地すべり災害の見学
- 葛根田溪谷の水辺の森（溪畔林）の観察
- 水辺の森でストレッチ体操や樹林気功を行い、「癒しの効果」を体感する

6. 受 講 料 無料 但し、国内旅行傷害保険料として一人100円が必要となりますので、当日受付にてお支払いください。

7. 服装・持ち物 動きやすい服装と運動靴（雨天の場合は長靴も持参） 帽子、タオル、雨具、メモ帳、筆記用具 等

8. 受付期間 平成21年6月8日（月）～6月26日（金）

9. その他 先着順に受け付け、定員に達し次第締め切りますのでご了承ください。

【申込方法・お問い合わせ先】

受講ご希望の方は、下記まで電話・FAX・E-mailのいずれかで申込票の内容をお知らせください。
岩手大学地域連携推進センター 連携推進グループ

Tel：019-621-6492 Fax：019-621-6493 E-mail：renkei@iwate-u.ac.jp

受 講 申 込 票

（農学部共生環境課程公開講座）

ふりがな 氏 名				(男・女)	昭和 平成	年 月 日生(歳)
学 校 名			高校	年		
住 所	〒					
連 絡 先	TEL	()	FAX	()		

《 日程・内容・講師 》

行程

平成21年7月4日(土)

8:00~8:25	集合・受付
8:30~	開講式 (受講生が集まり次第、開始します。)
8:40~	農学部1号館玄関前 出発
9:30~10:20	玄武洞、鳥越えの滝、葛根田川第一砂防堰堤(景観に配慮した砂防施設)の見学
10:20~10:40	昨年4月に発生した地すべり災害地の見学
10:40~11:00	葛根田の水辺の森(溪畔林)の観察
11:00~12:00	ストレッチ体操や樹林気功を通じて「癒しの効果」を体感
12:00	現地出発
13:00	農学部1号館玄関前 到着

講師 立身 政信 (保健管理センター 教授)
井良沢 道也 (農学部共生環境課程 准教授)

岩手大学構内案内図

